

25卒向け選考直結ハッカソン 2/28(水)～3日間 オンライン開催！優秀者は最終選考の参加権を獲得。

- 「PR TIMES HACKATHON 2024 Winter」最優秀者は年収500万円以上の中途基準で内定の可能性も-



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は、2025年卒業予定のエンジニア志望学生（大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校生）を対象とした3日間にわたる「PR TIMES HACKATHON 2024 Winter」を2024年2月28日(水)、29日(木)、3月1日(金)にオンラインで開催いたします。対象者からの参加エントリーは2月21日(水)まで、下記フォームより本日から受付を開始いたします。

「PR TIMES HACKATHON 2024 Winter」応募フォーム

<https://tayori.com/f/pth-2024winter-apply/>

学生の成長と挑戦を応援するハッカソン

「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げる PR TIMES は、何かを成し遂げようと行動する人の想いや頑張り、成果をプレスリリースを通じて世の中に届け、ニュースの主役を変えることを目指して事業を展開しています。

PR TIMES HACKATHON は、ミッションを体現するべく当社の開発本部が2016年より運営するハッカソンです。目標に向かって頑張る学生たちの行動と成長を応援するとともに、自らの熱い思いを发表することで周囲の心を動かす経験の場としていただき、その後も行動者として活躍してほしいという願いを込めて開催しています。

また、当社とともに未来の変化を作っていくエンジニアを採用する場としても運営しています。前回2023年8月に開催したPR TIMES HACKATHON 2023 Summer では4名に内定をお出しし、2024年1月時点でPR TIMESの開発本部にはハッカソンを通じて入社した社員が13名在籍しています。過去開催の様子や日々の開発本部の活動については、開発本部メンバーによる「開発者ブログ」で発信しています。



過去オンライン開催時、審査会の様子

PR TIMES 開発者ブログ：<https://developers.prtimes.jp/>

22卒エンジニアに聞くハッカソンの醍醐味：https://prtimes.co.jp/cross-talk/hachathon_2022/

選考直結。交流会やインターンでじっくり検討いただけます

これまでのPR TIMES HACKATHON は、優秀者にその場で内定をお出しする「内定直結ハッカソン」として開催してまいりましたが、11回目となる今回は最終選考に進む権利を得られる「選考直結型」となります。

当社のハッカソン出身メンバーは早期から各サービスの開発リーダーを務めたり、当社への貢献と成長の高さから社内表彰を受けるなど、様々な方面で活躍しています。今後のハッカソンでも PR TIMES をけん引するエンジニアとの出会いにすべく、一人ひとりのパーソナリティにより深く向き合い、相互理解の時間を多く設けたいと考えました。そのため今回は選考直結型とし、最終選考となる人事面談に進む権利を付与する形とします。

最終選考は本社オフィスで対面で行い、同時にオフィス見学、当社エンジニアとの交流会を企画しています（交通費支給）。またその後、内定に至った場合、希望者には内定承諾前にインターンとして働いてみるという選択肢もご用意しています。

一緒に働くメンバーや開発の現場、実際の業務内容をじっくりと体感いただき、入社意思決定の材料としていただければ幸いです。

PR TIMES HACKATHON ならではの特徴

PR TIMES HACKATHON では参加者が行動者として活躍していけるよう、成長と挑戦を促す環境を目指して運営しています。

プレスリリースを活用した開発ができる

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の 100 万件を超える公開済みのプレスリリースデータを API として提供し、学生同士でチームを組んで新規サービスや新規機能を開発していただきます。実際に使われている大規模なデータを活用して、コンテンツを活かした開発を体験することができます。

また今回、Web サービスに限定した開発を行なっていただくため、当社の Web エンジニアがより専門的なサポートを提供いたします。

ハッカソン出身メンバーがサポート

PR TIMES HACKATHON の企画・運営、およびメンターを行うのは、同じくハッカソンを通じて入社した社員や若手エンジニア。参加者により近い境遇の社員が、学生に寄り添いながらサポートします。疑問や悩み事もぜひお気軽にご相談ください。

即戦力として活躍のチャンス

特に優秀と判断した方には、後日参加いただく最終選考を経て、**年収 500 万円以上**の中途採用基準で内定をお出しする可能性があります。

ハッカソン出身メンバーは早期から各サービスの開発リーダーを務めたり、外部企業が主催するカンファレンスへの登壇、当社への貢献と成長の高さから社内表彰を受けるなど、様々な方面で活躍しています。

開催概要について

開催日時	2024 年 2 月 28 日(水)、29 日(木)、3 月 1 日(金)
開催場所	バーチャルオフィスツール・チャットツール
募集上限	30 名
応募職種	エンジニア
参加費	無料

当日のコンテンツ

2月28日(水)	2月29日(木)	3月1日(金)
開会式 チーム決め アイデア出し 開発	開発	開発 発表会 審査 表彰式 交流会

コンテンツは変更になる可能性があります。

応募条件

- ・2025年卒業予定の学生
 - ・大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校生／学部・学科不問
- ・社会人としての就業経験がない方
 - ・インターン・アルバイト・業務委託を除く
- ・プログラミングもしくは Web 開発の経験がある方
- ・ご自宅に開発環境と安定したインターネット接続環境がある方

表彰内容

・個人賞

ハッカソンで発揮された技術力と適正など複数の観点から「個人賞」を選出いたします。受賞された方には最終選考への参加権を提供いたします。選考を経て、特に優秀な活躍をされた方には年収 500 万円以上の中途採用基準で内定をお出しする可能性があります。

・チーム賞

開発していただいた作品の技術レベルやコンセプト、完成度などの観点から「チーム賞」を選出いたします。最優秀チームには、各々が選べる景品をご用意いたします。詳細については表彰後に発表予定です。

参加方法

1. 以下のフォームより応募（2024年2月21日(水)締切）
 - ・申込フォームではご自身の技術的なアウトプットが確認できる URL をご提出いただきます。
 - ・<https://tayori.com/f/pth-2024winter-apply/>
2. 運営からチャットツールに招待
 - ・いただいたメールアドレス宛にチャットツールへの招待リンクをご案内いたします
3. チャットツールに参加
 - ・招待リンクよりチャットツールにご参加いただいた時点でエントリー完了となります

チャットツールで随時質問を受け付けておりますので、チャットツールに参加後にハッカソンへの参加をご検討いただいても構いません。ご提出いただいた技術的なアウトプットが確認できる URL について、場合により当社より再確認のご連絡をさせていただく可能性がございます。

よくある質問：<https://tayori.com/q/pth-2024winter-faq/>

PR TIMES の開発本部について

開発本部には、開発チーム・インフラチーム・QA チーム・コーポレートチーム・プロダクトチームの5つがあり、それぞれのメンバーが専門性を活かしながら、PR TIMES をはじめ各サービスへの機能追加・改善を行っています。また、技術力を高め続けるために、社内 ISUCON やエンジニア勉強会など日常的に取り組んでいます。

2023年2月には福岡県福岡市に開発部門が主体となるサテライトオフィスを開設いたしました。現地での U・I ターン希望のエンジニア採用を強化し、サテライトオフィスでのエンジニア交流会やイベント開催も今後実施予定です。「PR TIMES」が社会的な情報インフラと呼べる状態を目指し、今後も PR TIMES 一丸となって、事業の持続的な成長、ミッションの実現を目指してまいります。



PR TIMES 開発本部メンバー（一部社員）

PR TIMES 開発者ブログ：<https://developers.primes.jp/>

PR TIMES のエンジニア採用サイト：<https://prtimes.co.jp/careers/engineer/>

福岡市に開設したサテライトオフィスに関するプレスリリース：
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001248.000000112.html>

株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PRの民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業数は9万1000社を超え、国内上場企業の56%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万6000人超、サイトアクセス数は月間約9000万PV、プレスリリース件数は月間3万4000件超、累計で100万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア240媒体以上にコンテンツを掲載しています（2023年11月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、アート特化型のPRプラットフォーム「MARPH」、「isuta」「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNSマーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：

- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施
- 動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
- 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営
- Webニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>